

郷土を知り、郷土を愛し、 地域に誇りのもてる子どもたちの育成

長浜市教育委員会

1. はじめに

長浜市は、滋賀県の北東部に位置し、周囲は伊吹山系の山々と、ラムサール条約の登録湿地でもある琵琶湖に面し、中央には琵琶湖に注ぐ姉川や高時川、余呉川等により形成された豊かな湖北平野と水鳥が集う湖岸風景が広がり、県内でも優れた自然景観を有している。また、北國街道やこの街道と中山道を結ぶ最短経路であった北國脇往還沿道や、戦国時代を偲ばせる長浜城や小谷城跡、賤ヶ岳、姉川古戦場をはじめ、竹生島の宝厳寺、渡岸寺の国宝十一面観音を代表として、数多くの観音が祀られる観音の里など、すぐれた歴史的遺産を有している。また、令和5年は、「浅井長政公」が治めた北近江を「羽柴秀吉公」が引き継ぎ、長浜の町が城下町として発展する契機となった年から、450年を迎える節目の年でもあった。



本市には、長浜市立学校が35校（小学校23校、中学校10校、義務教育学校2校）あり、各校がそれぞれ、長浜の豊かな自然と歴史、文化、伝統を活かしながら、特色ある教育活動を推進している。

2. 教育目標

【第3期 長浜市教育振興基本計画(令和3年1月策定)】

『つながりあい、学びあい、豊かに生きる人づくりをめざす「ながはま」』

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

わたしたちはちかいます

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

おとなが実践します

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りを持ち、地域に貢献する子どもを育てます

子どもは、私たちの宝です。生命を受け継ぎ、未来を切り拓く存在です。
市民ぐるみで、子どもの健やかな成長を願い、たくましく生きる子どもたちを育てましょう。

長浜市

本市では、「地域の伝統・文化を生かし、郷土を愛する心を育てます」（基本目標4）など、6つの基本目標のもと、「生きる力の基礎を培う就学前教育の充実」や「確かな学力の向上」、「豊かな心の育成」等、地域と学校が一体となった学校づくりに取り組んでいる。

また、「長浜子どものちかい」「長浜子育て憲章」を策定し、市民ぐるみで子育て・教育を推進している。

3. 長浜市立小谷小学校の取組

小谷小学校は、1875年（明治8年）10月創立。滋賀県北部に位置し、校区は、東には小谷山がそびえ、西に高時川、南に田川が流れる自然豊かな田園地帯である。また、小谷山には、浅井三代の居城跡もあり、歴史遺産にも大変恵まれている。

これら小谷の歴史と文化、豊かな自然を資源とした教育活動を通して、子どもたちが先人に学び地域に誇りを持ち、郷土を愛する気持ちと夢を醸成し、心豊かでたくましく生きぬく力を育てることをめざしている。

（1）郷土の歴史を生かした教育

伝統となっている学校行事「城まつり」を核として、地域教材を用いた道徳授業や小谷ふるさと自慢カルタ大会、小谷子どもガイド隊など様々な教育活動を展開している。

本年度の「城まつり」は、39回目として10月に実施した。小谷山の麓で6年生によるゆかりの人物紹介とみこしの発表、4年生のリコー



「小谷子どもガイド隊」

ーダー演奏による全校での小谷城賛歌、3年生による歴史クイズなど各学年の発表の後、親子でグループに分かれて城跡にある大広間をめざした。要所では5、6年生が「小谷子どもガイド隊」での説明をし、ガイドを務めるなど、小谷小の伝統と地域を誇る気持ちを脈々と受け継ぐ取組となっている。

また、「小谷子どもガイド隊」は、地域の歴史ガイドボランティアの方の指導を受けながら、全国から来られるお客さんを前にガイド活動を春秋の休日に定期的に継続している。



「城まつり」

（2）郷土の自然を生かした教育

豊かな自然をフィールドとする教育活動として、地域の方々の支援のもと、学校近くの田を借りて行う稲作体験、地域を流れる河川で行う水生生物調査、校庭での星座や月の観察会などに取り組んだ。また、学校林では、植樹や枝打ち・間伐体験を行い、伐採した木を使った椎茸の栽培、木工作品制作など里山での様々な活動を展開しており、SDGs(持続可能な開発目標)の1つ「陸の豊かさを守ろう」を意識した「環境を守りながら資源も活用する教育活動」を行った。



「オンラインによる学校間交流」

（3）世界遺産学習連絡協議会 学校間交流

5年生が奈良県の橿原市立白橿北小学校とオンラインによる学校間交流に取り組んだ。それぞれの地域の歴史や文化についてクイズなどを取り入れながら紹介するなど、貴重な経験となった。



「学校林での体験」

4. おわりに

長浜市には、先人から引き継がれてきた歴史文化遺産や自然文化遺産が実に豊富にある。市内の小中義務教育学校では、そういった地域の自然環境や文化財といった特色ある地域教材を活用しながら、自分自身や地域を見つめ直す学習活動を継続して行っている。

今後も、学校と地域の絆を深め、長浜の豊かな自然と歴史・文化を地域の人々と共に引き継ぎ、未来に向けての生き方を考え、地域に誇りをもてる子どもたちの育成を進めていきたい。